



商工会報

1997.3 VOL.2

みのわ



福梅

春は暦の経過と共に確実に訪れますが、日本経済の春は不透明感が続きそうです。梅の蕾が一輪つつ開花することに福音を発信してくれるような、そんな期待を託したい…。

写真提供 赤羽カメラ

新しい年にむけて

箕輪町商工会副会長 大槻 晃

年も改まり、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は商工会活動に、いつも変わらぬご支援、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

いつもの年なら、輝かしい新年を迎え、希望に満ちた言葉で、新春を飾るべきでしょうが、今年はともそんな気になれないのが残念です。景気の動向はゆるやかな成長という、政府の発表とは裏腹に、

昨年末より益々厳しいものを感じています。今年に入り、株価の急落と、指導性のない政治体制が生んだ、日本景気の低空飛行は、四月から実施される、消費税の増税により、消費行動の鈍化をまねき、今年いっぱい続きそうです。

今年の経済成長は、一%前後といわれていますが、一%成長なら、諸経費増と、増税により、マイナス成長と理解すべきでしょう。

こんな時代は、低成長にあっただ生き方が必要でしょう。経費を切りつめ、仕事の効率を

計り、自主的に生きることが大切だと思います。お互いに知恵を出し、考え、前向きに進みましょう。

商工会は、そうした商工業者の相談の窓口となり、共に悩み、共に考え、共に知恵を出し、よりよい情報の交換場所として、皆様方のお役に立てる組織として、今年も頑張りたいと思います。

昨年より始めた、「商工会チャレンジ21行動計画」は、そのための施策の展開であり、行動実践の原点となるでしょう。メールアドレスは、皆んなで売上げを伸ばし、よりよいサービスを消費者に提供し、商業が少しでも、地域の消費者に支持され、活性化したいと思えます。

工業・建設の部門も、お互いの情報を交換する、よりよい場所となり、経営者が孤独にならない、よりよい連帯が確立できればと願っています。今年も、商工会員の皆様の益々のご健勝と、ご発展を心から祈念申し上げます。

中元売出し招待旅行 台湾見聞録

辰野町赤羽 橋本政志

世間には運のいい人がいるものだ。こんなこと縁のない他人事と思っていました。実は他人事が現実のものとして幸運な皆様と平成八年箕輪町商工会主催中元大売り出し台湾招待旅行が、十一月二十六日から三泊四日で商工会役員合わせて総勢二十九人で行われた。初冬を思わせる十一月下旬早朝の四時三十分箕輪町を後にして名古屋空港へ、そして時差一時間の台湾へ現地時間十二時には台北着。

「歓迎箕輪町商工会様」の横断幕に迎えられての台北入りでした。初日は全員で台北市内観光、現地旅行社「新亜」のガイド張さん、日本人よりも確かな日本語での案内、大型バスでの移動、「総督府」

「中小記念堂」「中烈桐」などの観光でした。それぞれの所で記念撮影。そして商工会主催の夕食会、台北市内「金玉満相菜館」なんと読むのでしょうか。中華料理で満足。第一日は皆さん一樣にお疲れの

様子でホテルへ。二十七日からはそれぞれ自由行動で思い思いにオプショナルツアーに参加する人や個人行動の人など「花連」「高雄」「北海岸」「故宮博物院」と台湾の歴史文化景観と心ゆくまで堪能されたことと思います。

特に「故宮博物院」は世界四大博物館と言われ所蔵品七十万点余り。年四回の入れ替りとか、そして花連では「花連太魯峽を見ずして観光と言うな」と言う様に大自然の絶景で天候にも恵まれた四日間素晴らしい台湾の歴史文化や景観に接する事が出来ました。

日本
の琉
球諸
島に
接し
最も
近い
与那
国島
とは



直線で百キロそこそこの国でその昔、台湾、沖縄、九州と陸続きであったとの説もあるとか。そんな台湾の正式名称を「中華民国」と言うが中国はこれを国と認めていない。国際社会のなかで国交のある国は現在二ヶ国だけのこと。当然日本との係わりは非常に大きい。過去に歴史的な経過があるにせよ経済的その他のつながりは大きい。日本の通貨がまかり通り夜は日本企業の華やかなネオン、そして日本車が大手をふって走り廻る。何と日本人観光客の多いこと。二十一世紀にこの国が国際社会へのどの様に係わって行くのかいずれにしても中国との関係が大きく左右される様な気がしてならない。そんな気持ちを抱きながら無事帰国することが出来ました。

さて今回の旅行では箕輪町商工会の役職員の皆様に大変お世話になり厚く御礼申し上げます。そして催行されたトラビズジャパン様大変御苦労様でした。最後になりましたが箕輪町商工会の皆様方益々のご繁栄とご活躍を心から祈念申し上げます。

庄内地区との交流記録

「庄内商工会との意見交換会実施」

互いに自己紹介をしてから、林指導員より箕輪町商工業の現況について説明をする。庄内商工会より地図にて地区の説明が有り、庄内地区は、観光と果樹、漁業、等を主としている。町の活性化の為に、大型店進出より売場面積シェアの増大などによる影響を強く受ける事によりフラワーカードを作り、これに対処している。お互いにカード使用上の諸問題について意見交換をする。庄内地区は、浜松市の一部である。浜松市にフルーツパークが平成八年八月にオープンした。フルーツパークは、果樹農業の振興とフルーツをテーマにした新しいタイプの農業公園で、四三〇、〇〇〇㎡（東京デイズニールランドと同程度）の面積であります。果樹園、栽培温室では、ミカン、ナシ、ブドウ等の沢山の落葉果樹などが植栽され、歩いて見学できる観覧の園路が設けられています。またトロピカルドームには、色とりどりの熱帯果樹が華やかな南国

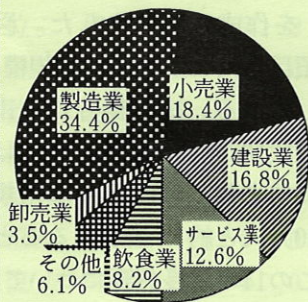


的雰囲気を感じて出しています。その他展望レストハウス、フルーツパーラー、バーベキューハウス、子供広場、エスカレーターなどの便益施設も充実四季を通じて楽しめる施設がいっぱいある。広大な面積と充実した施設を配し、レジャーと産業振興の農業公園は箕輪町も計画している、農村公園に参考になると思います。箕輪町の商業も空き店舗対策がまず一番の課題である。松島仲町、通り町を中心とした集合体を作りその中に生鮮食料品店がなければ人は集まらないと思います。第一回の商業活性化の進行に向かって行きたいと思っています。

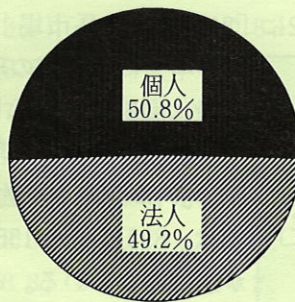
会員アンケート調査結果より（概要抜粋）

新年早々支会の役員さん並びに会員の皆様に大変な御協力をいただいて実施いたしました会員アンケート調査ですが、665人から回答が得られました。回収率は82.5%であります。

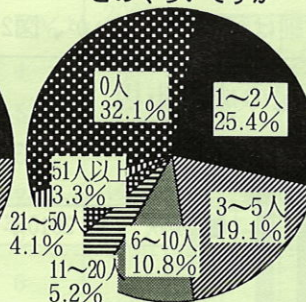
主たる業種は何ですか



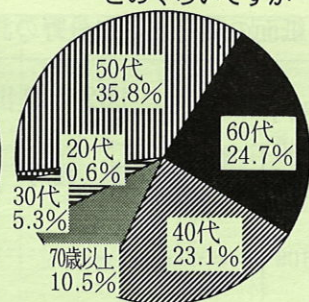
企業形態は何ですか



従業員数はどのくらいですか



事業主の年齢はどのくらいですか



Q. 直面している経営上の問題点は何ですか

- ①受注量・売上の低下、伸び悩み (310件)
- ②利益率の低下 (251件)

Q. 経営上で今後、重点的に取り組もうとしていることは何ですか

- ①営業力の強化、サービスの充実・向上 (211件)
- ②技術力の向上 (149件)

Q. 地域の商業振興対策として何が必要であると思いますか

- ①接客・サービスの向上 (152件)
- ②商店街等の整備 (147件)

Q. 地域の工業対策として何が必要であると思いますか

- ①下請企業対策 (146件)
- ②製品・品質の向上 (107件)

Q. 地域の建設業対策として何が必要であると思いますか

- ①受注の確保 (157件)
- ②経営の安定・充実 (125件)

Q. 地域の観光振興対策として何が必要であると思いますか

- ①観光資源の開発 (229件)
- ②観光施設の整備 (188件)

Q. 商工会の発展のため、今後必要なことは何だと思えますか

- ①会員の意識向上 (191件)
- ②経営改善普及事業の充実 (137件)

Q. 行政の行う商工施策等に期待することは何ですか

- ①商店や商店街の活性化等による商業振興(266件)
- ②工場や工業集積の活性化等による工業振興(167件)

21世紀の成長市場

栗林良治

製造品出荷額等	2, 234万円	25位
	(県平均 2,412万円)	
粗付加価値生産性	1, 333万円	4位
	(県平均 1,000万円)	
現金給与総額	393万円	24位
	(県平均 399万円)	

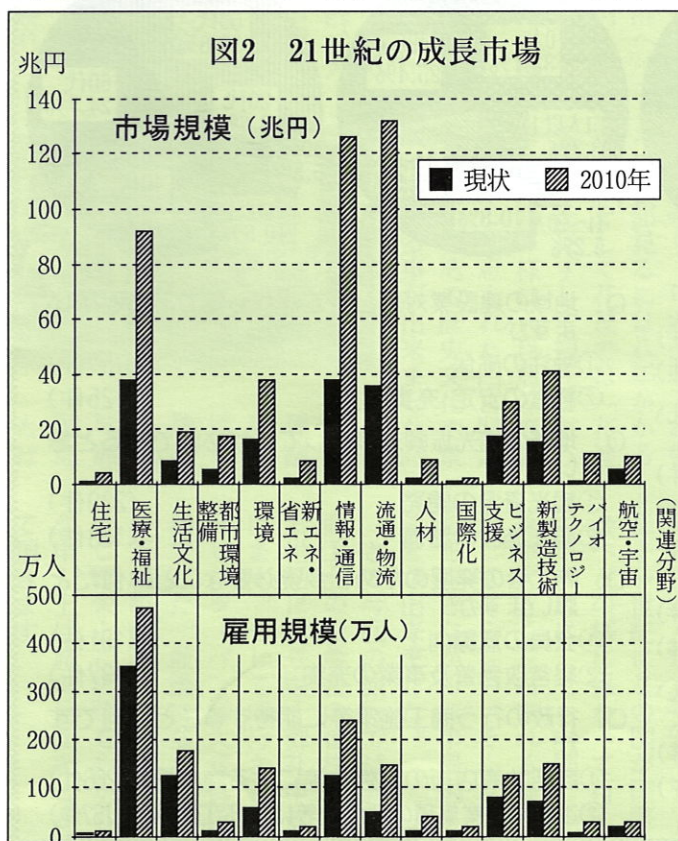
箕輪町の工業で私が、最も大事な指標としているのが付加価値生産性です。計算の仕方は別として、従業員一人が一年間に稼いだ利益につながるお金とおおむね考えて下さい。従って、付加価値生産性の高い企業は、利益を生み出す優秀な企業ということになります。箕輪町工業は事業所数327、従業員数6,573人の構成で企業競争の激しい中で付加価値生産性向上に努めています。付加価値生産性について図1に「製造業の付加価値生産性」を従業者規模別のレベルで示した。箕輪町工業の企業で、この規模別全国レベルの付加価値生産性をクリアしている企業は47%であり、53%の企業が全国レベルに達していない。この全国レベルを超える高い付加価値生産性をもつ企業に体質転換することが課題となる。ちなみに、付加価値生産性が例えば2,000万円を超えている優秀企業数をみると20人以下の企業で…8社、100人以上の企業で…4社となっており、大きい企業が全て強いとは言えない。小さい企業も体質転換、事業創造、事業運営見直し等積極的に取り組むことで全国レベルの付加価値生産性を超え、21世紀にむけて勝組みにならないければならない。

21世紀の成長市場

通産省の産業構造審議会が2010年を展望して、想定される市場・雇用規模について

- ①経済社会のニーズ変化を踏まえ、需要の拡大が特に見込まれる。
- ②技術シーズの展開などを考え合わせ、市場規模の拡大に適応した供給力の伸びが潜在的に期待される。
- ③今後、期待される伸びが確保されるには、規制緩和などの取組が必要である。…といった点を考慮し、基本的な新規・成長領域として14分野を取り上げている。

紙面の都合上、14分野の詳細は記述できないが、図2に「21世紀の成長市場」を作成してみました。図



中の中央に14分野の項目を入れ上段に市場規模、下段に雇用規模を示している。14成長分野の市場規模合計金額は、現状182兆円 → 2010年には530兆円が想定され約3倍となる。同様に雇用規模は、893万人 → 1550万人と約1.7倍となることが想定されている。この14の成長分野について、真正面から取り組むのは大組織の企業に任せて、その横の横の成長関連分野（大手はやらない、出来ない）の狭いところ（NARROW ZONE）を狙うことが有効である。このナローゾーン経営をすることが、中小企業の狙い目でありこのナローゾーンで一位を目指すことである。製造業の利益の源泉は、なにを造るか・どうやって造るかであり、モノ造りの技術に大きなウエートがおかれている。図1で自社との付加価値生産性を確認していただき、図2で成長分野の検討をしていただく中で、今年度の方針などの反映につながることであれば幸いに思っております。企業の皆様には収益性向上に向けてのご活躍を期待いたしております。

大蔵省長野県財務事務所が「最近の県内経済情勢」を1月22日発表した。そこでは、堅調な個人消費などを理由に今後の景況について「引き続き緩やかな回復基調をたどる」



箕輪町工業の現状と

箕輪町企業振興相談員



との判断を示した。また、精密機械や輸送用機械の生産が好調な点も強調しているが、私は消費税率の引き上げの影響や製造業の資金需要の低迷、企業倒産などのマイナス面をみれば当分ははっきりしない動きが続くであろうと見ている。こうした中で工業統計と今後の成長市場を見てみよう。

製造品出荷額の躍進

平成7年の箕輪町工業の生産状況を、県情報統計課の工業統計速報により分析してみると、製造品出荷額等は14,686,109万円に達し、平成6年町村部でトップであった企業城下町の坂城町を抜いて1位：豊科町、2位：箕輪町（県下市町村全体で13位）と躍進しました。ここで上伊那地区工業の生産状況を確認してみると、製造品出荷額と前年との変化は次表に示す通りである。前年より減収であった市町村4、増収であった市町村6となっている。この地域で箕輪町の製造品出荷額は前年比116.4%と伸び率トップとなっている。しかし、16.4%アップの数値には箕輪町企業35%が減収、65%が増収であったことを記憶しておかねばならない。また、上伊那地区全体でも減収の企業が約35%、増収の企業が約65%と箕輪町と同様な状況にある。（上伊那地区全体については工業統計外より推定）

上伊那地区工業の製造品出荷額

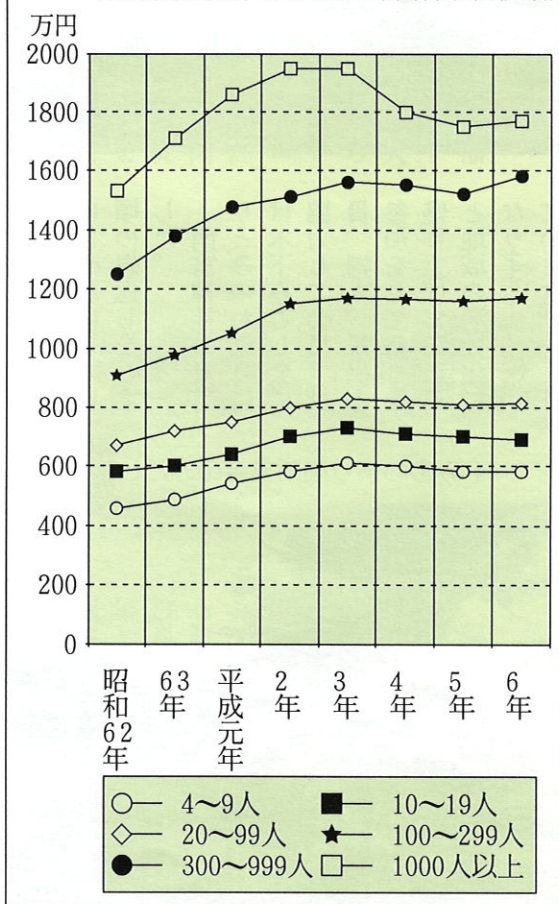
		万円	前年比
1位	伊那市	32,338,102	108.8%
2位	箕輪町	14,686,109	116.4
3位	駒ヶ根市	13,479,055	94.5
4位	辰野町	9,152,306	98.6
5位	南箕輪村	7,151,640	116.2
6位	飯島町	5,085,109	100.2
7位	宮田村	4,088,355	102.6
8位	高遠町	1,171,341	111.8
9位	中川村	712,772	88.7
10位	長谷村	175,236	97.5

従業員一人当たりの指標を高くする

さらに、箕輪町工業の実力をみるには、従業員一人当たりの指標としてみるのが大事なことである。そこで、箕輪町の従業員一人当たり年間では、どのくらいの生産額であるか、どのくらいの給与であるか、どのくらいの付加価値生産性であるか、その実力は県下でどのくらいのレベルであるのかを見ると次のようになっている。

図1 製造業の付加価値生産性

(従業員規模別 1人当たり年間付加価値額)



資料:通産省工業統計より作成



支会だより

北部支会の現状と役割

支会長 根橋正博

平成九年度一月十六日現在、会員数は一九四、そのうち商業部六四、工業部九〇、建設業部四〇の会員構成となっております。中南部支会とは異なり工業部の割合が大きく、大企業の下請け等の家内工業的な会社が数多く点在し、又商業部は沢駅近隣に数件集結していますが商店街化には程遠く、国道やバイパス沿いに大型、中型店が点在するようになり、コンビニエンスストア、飲食大型チェーン店等増加していますが散在が目立ち、商業部の団結商店街化に益々逆行する形となっております。建設業部に関しても大手業者はなく中小個人建設業、土木業等が中心で、今後この業者間の団結と協力が必要と考えます。工業部もバブル崩壊より数年来、円高が多少緩和されたものの中小零細企業までいまだ還元されることなく、厳しい状況です。今後は異業者との交流をより以上に深め、互いの技術向上と集結により共に発展する地域社会環境創りを早急に造り上げることが支会の役割と考えます。



中部支会より

今回は、会員でもあるマイタウン松島商業会が毎月8日に開催している八日市で賑わった初市風景をお届けします。



会員の和

支会長 岡武

南部支会には活動が多くありまして、秋には会員親睦マレットゴルフ大会、役員研修旅行があり昨年は研修旅行は夫婦にて黒部アルペンルートより宇奈月温泉と楽しく行いました。

一月には木下南宮神社の初祭りがあり、三役と常議員にてタル酒、甘酒、とん汁を無料サービスをし、とん汁などは三百三十杯も出ました。

奥さんの協力もいただき他に三角クジや衣料の夜店を出してお祭りをにぎやかにして日頃の恩返しをしました。

南宮神社の夏祭りとのみのわ祭りに木下みこし会に協力して会員、役員、婦人、子供と参加をして祭りを盛り上げて商工業と地域の活性化になりますよう頑張っています。

〔みのわ祭り南部支会のみこし繰り出す〕



祭りの後、会員、役員、一般の人達とビールで語り合うのがこれからの商工会には大切ではと心より思いました。支会事業の大切な物として街路灯工事があり、昨年二期工事が完成して今年は三期目で最終年度でもあり無事完成して会員の皆さん、区の皆さんに街路灯が出来て本当に良かったと思っただけです。よう、また関係者皆さんのご協力をいただき役員一同頑張っけてまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

部会活動より

商業部

「大型店との懇談会実施」
平成八年八月二十二日、町内大型小売店舗の代表者を招いて当面する商業環境について懇談。隣接市町への大型店出店計画も表面化しており、厳しさを増す地域間競争や経営実態について、意見交換され、行政要望も出されました。今後も定期的に実施していきます。

工業部

工業部では、時代トレンドのひとつとして、公認会計士の山下典司氏を迎え、「企業を生かすインターネット」と題して、実際に機器を接続して、インターネットをビジネスチャンスに結び付ける為の概要から、活用例等を、多数の受講者の出席をいただきまして、開催致しました。受講者の反響は、大なるものがありました。



インターネット講習会
(平成八年十一月二十六日)

建設業部

我が建設業部会の唯一の福利厚生事業である親睦ソフトボール大会を、本年度も盛大に開催しました。会員数からして、沢山のチームは参加できませんが、本年は九チームで優勝を争いました。大会終了後には、参加者全員で焼肉で懇親を深め、会員さんや従業員さんが楽しいひとときを過ごしました。スポーツによる交流、また懇親会による交流の場として意義のある事業と考えています。



親睦ソフトボール大会

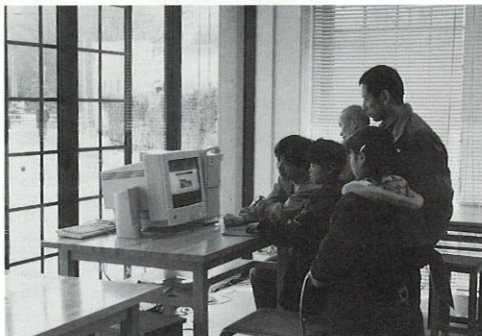


青年部

青年部結成三十周年記念事業の一環として取り組んだ町内小学生の「30年後の絵」と「大生命展」



「30年後の絵」展示会



「大生命展」インターネットコーナー

婦人部

婦人部では、部員の健康と部員相互の交流を深め、更に後継者をめざす若い部員加入への啓蒙を目的として企画された、「ミニソフトバレー」が県下一〇八の各単会で行われている。私共も昨年二月から町民体育館等で全部員に呼びかけ練習を重ねてきた。昨年七月八日には上伊那大会を開催し、十一月七日には箕輪町民体育館にて南信大会が開催された。このスポーツを通し、益々若い方々が婦人部に加入され、ふれ合いの中からうるわしい人間関係の広がりを期待している。

ミニソフトバレー南信大会



永年勤続 優良従業員さんを 表彰

十一月二十五日、松島区公民館において、平成八年度永年勤続優良従業員表彰式が開催され、町内事業所で活躍されている百二十五人の方々が表彰されました。

表彰の対象者は五年から三十五年までの幅広い範囲ですが、表彰された方たちは「これからも、いっそう意欲的に仕事に取り組んでいきたい。」との声をきかせていただき、頼もしい感じのあふれる表彰式となりました。

永年勤続優良従業員表彰式



雇用安定のための給付金制度のご案内

種類	支給対象事業主	支給要件	支給額
特定求職者雇用開発助成金	①高齢者（55歳以上の者）、障害者、精神薄弱者、その他就職が特に困難な者を公共職業安定所の紹介により継続して雇用する労働者として雇入れ、助成金の支給後も引続き相当期間雇用することが確実であると認められる事業主 ②60歳以上の求職者・重度心身障害者を、公共職業安定所の紹介により、短時間労働被保険者として雇入れ、助成金の支給後も相当期間引き続き雇用することが確実であると認められる事業主 ※①、②とも65歳未満の者の雇入れに限る	①対象労働者の雇入れの前日から起算して6ヶ月前の日から1年を経過するまでの間に被保険者を解雇しないこと ②対象労働者を支給対象期間中に解雇しないこと ③労働者名簿、出勤簿、賃金台帳を整備していること	・重度障害者以外 1年間に支払われた賃金（臨時に支払われた賃金等を除く） × 中小企業 1/3 大企業 1/4 ただし、（雇用保険基本手当日額の最高額）×300日を限度とする ・重度障害者等 1年6ヶ月に支払われた賃金（臨時に支払われた賃金等を除く）× 中小企業 1/2 大企業 1/3 ただし、（雇用保険基本手当日額の最高額）円×450日を限度とする
育児・介護費用金	就業規則に規定を設け、育児又は家族介護のために、ベビーシッター、家政婦等のサービスを利用する従業員に対し、それに要する費用を補助又は負担する事業主に対して支給する。		1事業所当たり 年間 100万円限度 ただし、助成の場合は、企業規模によって異なる 中小企業- 補助又は負担した金額の4/5 大企業- 補助又は負担した金額の1/2
育児、介護等退職者再雇用促進給付金	妊娠、出産、育児又は介護を理由として退職した者であって、その退職の際、その就業がなくなった時に再び雇用されることを希望する者を出していた者を再雇用する事業主に対して支給する。		再雇用者1人当たり 中小企業 400,000円 大企業 300,000円

お知らせ

小規模企業共済

事業主であるあなたが、事業をやめたり（廃業・退職）された場合、その後の生活の安定、あるいは事業の再建などの資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

月々掛金を払い込んでいくことにより、第一線を退いた時に法律で定められた共済金が支払われます。掛金、共済金とも税法上の優遇措置があります。

この制度の運営は、政府が全額出資している中小企業事業団が行っています。

工業部会より

工業部会では、三月二十三日(日)から二十四日(月)に一泊二日の視察研修を計画しています。異業種交流でも有名な「ラッシュユすみだ」等の研修となります。多くの方の参加をお待ちしております。

広げよう商工会員の輪

商工会では、経営改善普及事業、地域統合振興事業等幅広い活動をしています。会員になられていない事業主さんをご紹介ください。

編集後記

会報一号をお届けしてから早くも半年が経ち、予定いたしておりました第二号が、大勢の皆様のご協力により発行できました事、心より御礼申し上げます。

年明けの希望も新たにスタートしたはずの日本経済は、春を迎えても全体的に元気がありません。しかしながら、右肩上がりの成長業種もあるわけですが、幾多溢れ来る情報を受信して、即ビジネスチャンスに直結させようと思っても早速には物になりません。

今回は、町企業振興相談員の栗林氏から貴重な資料を提供していただきました。将来性ある業種の見通しや、町内企業活動の実態と展望、未発見の数字など、会員の皆様それぞれに身近な情報として活用いただければ幸いです。

